

## 「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

### 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

#### a. 企業間の連携

当社は、老朽化した下水道管を内側から補修して長寿命化する工事を中核事業とし、自社で主体的に実施する体制を構築しています。その上で、前処理の管内洗浄や養生、路面復旧等の工程については地域企業と連携し、相互に補完し合う協働体制を構築します。当社が中核的役割を担いながら、地域企業の機動力と組み合わせることで、単独では対応が困難な現場条件にも対応可能な実行体制を確立します。

#### b. グリーン化の取組

当社は、狭隘環境に対応するため、小型・軽量機材および調査用ロボットを活用した低環境負荷型の施工体制を構築しています。これにより、今後も大型車両や重機の使用を抑制し、燃料消費およびCO<sub>2</sub>排出量の削減、騒音・振動の低減を図ります。

### 2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

### 3. その他（任意記載）

下水道の維持管理業務を通じて、「思いやりを大切に、時代に合わせた取り組みを」を掲げ、従業員と地域の方々に安心していただけるよう、時代に合わせた取り組みを目指すとともに、関係事業者との連携強化と相互の成長を図ります。

2026年4月1日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

マーク建設株式会社

企業名

代表取締役 藤木 伸次

役職・氏名（代表権を有する者）

(備考)

- ・本宣言は、(公財)全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。